

コード	103060101
記入日	H26.6.6

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	前田 芳朗
担当者	荒木順一郎

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	離島輸送コスト支援補助事業
----------	---------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 27 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7
施策コード	103	施策名称	しまを支える交通基盤づくり	項コード	1
基本事業コード	10306	基本事業名称	物流の促進	目コード	1
事務事業コード	1030601	事務事業名称	離島活性化交付金事業費	細目コード	1356
関連計画	離島活性化事業費補助金に係る離島活性化事業計画		法令・条例規則等	離島活性化交付金交付要綱 新上五島町離島輸送コスト支援事業補助金交付要綱	

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標						
(対象1) 生産者等 (対象2)		(対象指標1) 46事業所 (対象指標2)						
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）						
(全体)		(評価年度実績)		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
<p>・離島の輸送コストは、特に農林水産業をはじめとした地場産業の競争力を低下させる要因となっており、こうした不利条件の解消、緩和に向けて、輸送コストへの直接支援を行う。</p> <p>・本土への地元産品（指定された対象品目に限る）の出荷に使う船（上五島から本土への移出のための航路）などの輸送経費の2/3を上限に補助する輸送コストへの支援を行う。</p>		<p>(平成25年度)</p> <p>・離島から本土への戦略産品の移出を行う事業者に対し輸送費の補助を行った。 →18事業者 112,940千円</p>		補助金交付事業所	18事業所	39.1%	補助事業所数÷ 計画事業所数	平成27年度
				補助金交付事業所	18事業所	150%		平成25年度
				① (達成率分析)	補助対象18事業者に対し、精査した上で補助金を交付した。			
				② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）						
				(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
<p>・離島の輸送コストは、特に農林水産業をはじめとした地場産業の競争力を低下させる要因となっており、こうした不利条件の解消、緩和に向けて、輸送コストへの直接支援を行い、島の特産品等に出来るだけ運搬コストがかからない商品価格で、本土に移出できるようにする。そうすることにより、島の生産者の販売意欲を駆り立て、ひいては島の活性化に繋げていくことを目的とする。</p>				出荷量	4,261 t	33.3%	出荷トン数÷ 計画トン数	平成27年度
				出荷量	4,261 t	99.8%		平成25年度
				① (達成率分析)	漁獲量の減少等があったものの、ほぼ計画どおりとなった。			
				② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 事業所	46	18		12	18	16	18		
	②									
成果指標	① t	12,810	4,261		4,270	4,261	4,270	4,270		
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	382,644	113,640		113,640	113,640	134,500	134,504		
直接事業費 A	千円	380,544	112,940		112,940	112,940	133,800	133,804		
人件費 B	千円	2,100	700		700	700	700	700		
内	従事職員数	人	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
訳	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円	189,772	48,573		55,970	48,573	66,900	66,902	
	県補助金	千円								
	起債	千円	189,700	48,500		55,900	48,500	66,900	66,900	
	その他	千円								
訳	一般財源	千円	3,172	16,567		1,770	16,567	700	702	

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	物流の促進のため、離島の輸送コストへの支援をすることにより、産業の活性化を図るために必要である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	出荷コストが低減することにより、新たな販路開拓の営業活動が展開可能になっている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ない	理由	販路が拡大することにより、出荷量の低減防止と、雇用機会の拡充に繋がる。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	計画通りの成果である。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	事業費及び人件費は適切である。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	*****平成25年度新規事業*****
	今後、課題に向けた改善策	戦略製品の拡大と、国の要綱による輸送区間の拡大が課題である。

2次評価	離島の流通構造の効率化の確立、輸送コストの低廉化に資する事業であるため、1次評価の課題について調査・研究を行い、引き続き実施していくこと。
------	-----------------------------------------------------------------------

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。